令和７年度社会教育士フォローアップ研修（愛媛県社会教育主事等研修会）

受託者：愛媛県教育委員会

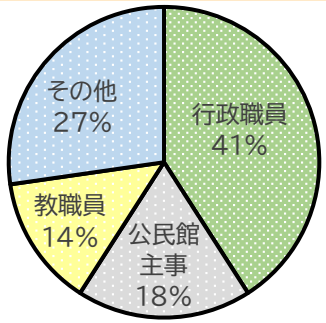
「地域の学びの土壌を耕す社会教育の在り方　～巻き込み巻き込まれながら、ともに地域の未来の種をまく～」

課題

〇社会教育人材の継続的な学習機会の創出
〇社会教育人材の活躍事例について、地域・分野等を超えて幅広く収集・周知する場の創出

趣旨

社会教育主事講習受講済の方等を対象としてフォローアップ研修を実施し、社会教育主事及び社会教育士等の継続的な学習の機会を確保するとともに、地域における社会教育人材のネットワークの構築を目指す。



参加者（22名）内訳

第1回　ハイブリッド開催で講話＆意見交流　地域の学びの土壌を耕す社会教育に向けて　はじめの一歩♪



関　福生　氏
（新居浜市生涯学習センター所長）

講話テーマ
「これからの社会教育と
社会教育人材に期待される役割」

参加者の声
〇「対話」の場が社会教育や地域教育につながることを学んだ。
〇「活性化の反対語は、形骸化」という言葉を忘れず活動したい。



参加者同士で
互いの取組等について意見交流

交流テーマ
「社会教育のワクワクドキドキを
共有・共感・共創」

参加者の声
〇社会教育には、深いつながりが絶対必要だと改めて感じた。
〇仲間と再会し、よい刺激を受け、気付きや学びが多い交流となった。

第2回　久万高原町で現地学習　民間団体が主催する交流集会に参加♪“まぜこぜ”の面白さ



地域で活動する高校生の事例発表



参加者等との意見交流

集会テーマ　「子ども・未来が輝くシン・地域教育」

「地域教育実践ネットワークえひめ」が主催する交流集会に参加。
地域資源を生かした魅力ある活動づくりのポイント等、様々な話題について、県内で活躍する学校教育関係者、社会教育関係者と意見交流。

参加者の声
〇交流を通して、できることから一歩を踏み出す勇気をもらった。
〇社会教育について振り返り、学び直す大切な機会となった。

第3回　伊予市双海町で現地学習　ワクワクする活動で「ふるさと」づくり　双海のまちづくりから学ぶ



若松　進一　氏
（人間牧場　牧場主）

講話テーマ
「昇る夕日でまちづくり」

参加者の声
〇子どもを中心に据え、全世代を巻き込んでいくパワーに感動した。
〇学ぶ機会の提供と自由に活動できる拠点を持つことの大切さを改めて感じた。



牧野　篤　氏
大正大学地域創生学部　教授

座談会テーマ
「ふるさと」は「ひと」が紡ぐ
-かかわりの土壌を耕す社会教育-

ワークショップテーマ
ワクワクする活動がかかわりをつくる
-社会教育士の活躍を考える-

参加者の声
〇つながりを大切に、違いを楽しみながら人材育成に取り組みたい。

《成果》

社会教育人材の学習の機会の確保

・活動事例の共有
　ファシリテート体験
→今後に生きる情報･経験の獲得

社会教育人材のネットワーク構築

・地域・分野を超えた社会教育人材同士の意見交流
→活動意欲の向上
・社会教育に関心のある者に対し、ロールモデルを提示
→社会教育への参画を促進

《今後の方向性》

社会教育と多様な分野との連携模索

・防災、福祉、地域づくり等、多様な分野の関係者と社会教育士等との意見交流の場づくり

各地域における社会教育人材のネットワーク構築

・新たな人材の育成及び各地域の社会教育活動の活性化